

Information and Communication Technology

第10回 関西教育ICT展

Kansai Educational ICT Exhibition

2025年

8.7 [THU] - 8 [FRI] インテックス大阪 10:00-17:00

出展の
ご案内

教育関係者が
多数来場!

教育現場へのICT導入・利活用を
提案できる専門展示会

主催 : JAPET & CEC 日本教育情報化振興会(JAPET&CEC)、



大阪国際経済振興センター(インテックス大阪)、



TVOE
テレビ大阪エクスプロ



チャイルドケア
CHILD CARE 2025

教育関係者が多数来場!

教育現場へのICT導入・利活用を提案できる専門展示会

ごあいさつ

GIGAスクール構想もNEXTステージに入り、端末やクラウドの日常活用が進んでいます。Society5.0時代に生きる子どもたちにとって、端末は鉛筆やノートと並ぶ学習のマストアイテムと言われた学習環境と活用がようやく現実となっていました。GIGAスクール構想の目的は教育のパラダイムシフトです。次代が求める自律的な学びを育てるための教育改革が、今まさに進められているのです。

しかしながら、地域間格差や学校間格差が広がってきてているという課題もあげられています。また、機器の更新が近づいてきている自治体も増えつつあります。GIGAスクール構想をより着実なものにするために、安全で安心な高速ネットワーク環境、自律的な学びを支援する適切な教材教具が一層求められています。

こんな中、第10回関西教育ICT展を開催すべく準備が始まりました。

本ICT展は、コロナが明けてからは、5000名を超える先生や教育委員会関係者に参加いただき、参加した皆さんからは、最先端の教育システムや役立つ教材に直に接することができるとともに、リアルに専門家の話を聞け、大変良かったという声がたくさん届いています。

第10回関西教育ICT展に向けては、NEXT GIGAの着実な推進に向けて、從来にもまして多くの方々の教育関係者の参加が期待されています。これらの教育関係者の期待に応えるべく、関連企業・団体の皆さんには、是非ともご協力をお願いいたく思います。

どうかよろしくお願い申し上げます。

(一社)日本教育情報化振興会 会長
上越教育大学監事／富山大学名誉教授
山西 潤一



第10回関西教育ICT展開催に寄せて

最先端のICT機器情報はもちろんのこと実践事例の情報も

教育現場においては、NEXT GIGAに入り学習者用端末にとどまらず、様々なICT機器が導入されています。教育DXは、これらICT機器のさらなる利活用が必要です。関西教育ICT展は、最先端のICT機器やアプリの展示はもちろんのこと、これらを活用した実践的な事例を紹介するセミナーも豊富に用意されており、教育DXの推進に大変参考になる貴重な機会です。

大阪市教育委員会 教育長
多田 勝哉 様



最先端の情報に触れこれからの学校教育について考える貴重な機会

「令和の日本型学校教育」の構築において、ICTを活用することは必要不可欠です。数多くのセミナーやブースで、教育の質を高めるためのICT活用についての情報収集や、最先端のICT機器、教育コンテンツを実際に体験できる関西教育ICT展は、教育に関わる全ての人にとって、これから の学校教育について考える貴重な機会です。

豊中市教育委員会 教育長
岩元 義継 様



「令和の日本型学校教育」の推進に役立つ関西教育ICT展

「令和の日本型学校教育」には、1人1台の情報端末とクラウド活用が不可欠です。実際、推進力がある自治体では、児童生徒による学びの広がりや教員の働きやすさを考えた整備に腐心し、活用推進につながる考え方で授業実践が進んでいます。

クラウドを十全に活用した校務DXも普及ってきており、働き方改革が進行中です。関西教育ICT展は、このような動向に対してたいへん参考になります。ぜひご参考ください。

東京学芸大学 教職大学院・教授 /学長特別補佐 文部科学省・視学委員 国立教育政策研究所・ 上席フェロー 信州大学教育学部・特任教授 堀田 龍也 様



教育現場におけるDX推進の検討に役立つ機会

教育現場においてもDX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進を意識しなければならない時代です。しかし、よく誤解されていますが、DXは単なるICT導入ではありません。自分たちが目指す教育を実現するためにICTをどのように活用できるか考え、そのために必要な改革を行うことです。関西教育ICT展では、参考となる様々な事例やアイデアを数多く学ぶことができます。また、講演者・出展者・参加者と対話することによって理解を深めることができます。ぜひ、この絶好の機会を活用してください。

関西学院大学 副学長 情報化推進機構 機構長 AI活用人材育成プログラム プロジェクトリーダー 工学部 情報工学課程 教授 川口 弘佳 様



どんな状況でも学校現場でも使える情報が満載

日常でも学校現場で使える情報満載のセミナーや展示が多数あります。遠隔教育やGIGAスクール、DXスクール、AI/ICT活用授業事例、ICT環境整備や活用研修の事例などもあり、これからの学校現場でのICT活用のビジョン策定から異なる推進まで、非常に参考になります。

早稲田大学 情報工学部 教諭
米田 謙三 様



来場者の6割が教育関係者! 夏休み時期はICT導入を検討する絶好のタイミング

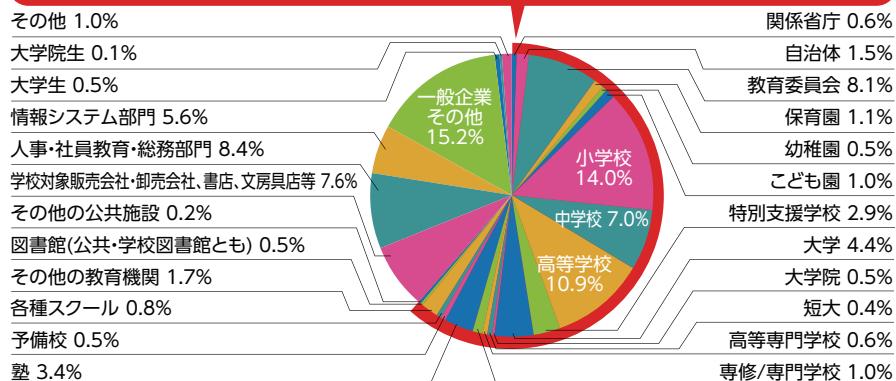
授業が無い夏休み時期は、現場の先生方や教育委員会担当者など

教育行政に関わる方々が来場し易く、

次年度の予算を前年の9月までに申請するため、本展会期がPRに適しています。

■来場者業種別グラフ

教育関係者が約6割。教育委員会の来場者数も毎年増えています!



■出展者からのコメント

教育委員会・学校と多く話ができた。

開発製品を出展していたが、それについての意見をうかがう事ができた。

新規顧客の開拓につながった。

予算状況など具体的な情報を話す案件が多く、大幅な進展が見始めた。

これから製品制定を考えているお客様とじっくり話ができた。

多彩なセミナーを多数開講

教育の情報化といった全体的な話題から整備・活用、校務の情報化や情報活用能力といった個別のテーマまで、前回は50本を超えるセミナーを開講!
セミナー・パネルディスカッション・模擬授業など
文部科学省の施策に合わせたセミナーで質の高い来場者を迎えます!



各主催者の発信力で来場誘致だけでなく 教育現場へのICT普及の必要性も訴求!



日本教育情報化振興会(JAPET&CEC)、大阪国際経済振興センター、



TV OE
テレビ大阪エクスプロ

文部科学省事業を
委託されている
業界団体

周辺自治体との
ネットワークを持つ
公的団体

地元
テレビ局

展示会運営
専門会社

文教分野へ
強い情報
発信力

来場誘致
活動

各分野のニーズを捉え
ICT導入・利活用の
必要性を訴求

開催概要

名 称:第10回 関西教育ICT展
会 期:2025年8月7日(木)~8日(金) 10:00-17:00
会 場:インテックス大阪(大阪市住之江区南港北1-5-102)
主 催:一般社団法人日本教育情報化振興会(JAPET&CEC)、
一般財団法人大阪国際経済振興センター(インテックス大阪)、
テレビ大阪株式会社、株式会社テレビ大阪エクスプロ
後 援:総務省、文部科学省、厚生労働省、経済産業省、大阪府、大阪市、大阪府教育委員会、
京都府教育委員会、兵庫県教育委員会、奈良県教育委員会、和歌山県教育委員会、
滋賀県教育委員会、三重県教育委員会、徳島県教育委員会、岡山県教育委員会、
広島県教育委員会、大阪市教育委員会、京都市教育委員会、神戸市教育委員会、
堺市教育委員会、姫路市教育委員会、大阪府専修学校各種学校連合会、
京都府専修学校各種学校協会、兵庫県専修学校各種学校連合会、
大阪私立中学校高等学校連合会、京都府私立中学高等学校連合会、
兵庫県私学総連合会、大阪府私立幼稚園連盟、大阪府社会福祉協議会 保育部会、
大阪市私立保育連盟、神戸市私立保育園連盟、全国認定こども園協会 ※順不同
協 賛:ICT CONNECT21、学習情報研究センター、関西ICT協会、私立大学情報教育協会、
全国ICT教育首長協議会、全国学習塾協会、全国地域情報化推進協会、
大学ICT推進協議会、日本オープンオンライン教育推進協議会、日本教育工学会、
日本視聴覚教育協会、日本電子出版協会、全国学習塾協同組合、
才能開発教育研究財団、パナソニック教育財団、全国学校図書館協議会 ※順不同
特別協力:日本教育工学協会(JAET)、
(特非)デジタルラーニング・コンソーシアム(DLC)/
(一社)ラーニングイノベーションコンソーシアム(LIC)
協 力:日経BP
同時開催:チャイルドケア
想定動員数:8,000人



南港ポートタウン線ニュートラム「中ふ頭」駅下車徒歩約5分



出展対象

下記の製品・サービスを提供する企業・団体など。

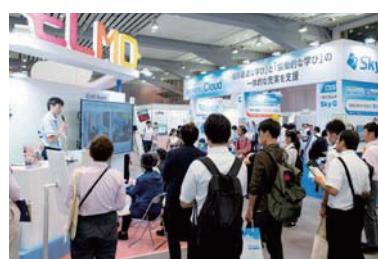
ICT関連全般

- 教育用機器・設備
- 学習システム／ソリューション
- eラーニング関連
- 教育サービス
- コンテンツ／ソフトウェア
- 学校運営システム

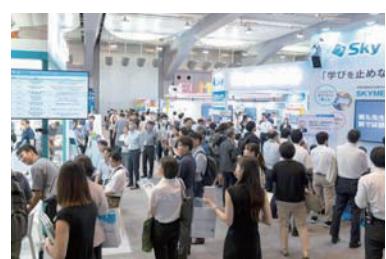
eラーニング・トレンド・コーナー

- eラーニングコンテンツ
- モバイル・ラーニング
- 学習履歴
- eラーニングコンテンツ開発・提供サービス
- デジタルラーニングメディア
- 教育用ハードウェア
- eラーニングシステム
- 講義収録、遠隔講義
- タレントマネジメント
- eラーニング・ソリューション
- テレビ・Web会議システム
- ゲーミフィケーション
- ラーニングプラットホーム(LMS)
- 反転型研修
- EdTech、ポートフォリオ
- マイクロラーニング
- MOOC
- 生成AI

デジタル教科書コーナー



STEAM・プログラミング教育コーナー



同時開催チャイルドケアとの共同企画

教育設備コーナー

- 人材紹介
- 遊具・玩具
- 見守りシステム
- 家具・什器
- 運動用具
- 経営システム
- 衛生用品
- プール用品
- 営業業者
- 給食
- 学習教材
- 出版
- 教員用事務用品
- 防犯
- 関連団体

- 専門学校
- 教育機関

 来場対象

- 関係省庁・自治体・教育委員会
- 保育園・幼稚園・こども園
- 小・中・高校・特別支援学校
- 大学・大学院・短大

- 高専・専修/専門学校
- 塾・予備校
- その他の教育機関
- 図書館等公共施設

- 学校向け流通業
- 一般企業
- 医師・栄養士などの関連有資格者
- 学童保育関係者

- 企業・団体の経営者、人事・社員教育・総務部門、情報システム部門、営業統括責任者など

 広報実績(2024年開催の実績)

新聞等広告

- 学校とICT(6月号)
- 学校図書館速報版(7月1日)

交通広告

- Osaka Metro車内中吊り広告
(7月8日～7月26日)

テレビ

- テレビ大阪コマーシャル 15秒
(7月1日～7月26日)

チラシ配布

- New Education Expo大阪
(6月14日～15日)

インターネット

- 公式ホームページおよび
公式Facebook、
公式Instagram、
X(旧Twitter)による告知

DM・メール配信 6月上旬から会期終了まで随時

- 招待状送付 のべ約80,000通
主な対象:教育委員会、小・中学校、高等学校、大学、塾・専門学校、後援・協賛団体
主な地域:東海・北陸地方以西
- メール配信 のべ約300,000通
主な対象:教育委員会、小・中学校、高等学校、大学、塾・専門学校
主な地域:全国
- 日経BPアクティブ・ターゲティングメールによる告知
- インプレスによる告知
- パナソニック教育財団による告知
- 大学ICT推進協議会による告知
- デジタルラーニング・コンソーシアムによる告知
- 日本教育情報化振興会(JAPET&CEC)による告知



前回実績

 来場者数

7月25日(木) 晴れ

7月26日(金) 晴れ

2日間の来場者数 6,888人

1人の来場者が両日参加した場合でも
1名でカウントしています。



出展者一覧

117社・団体／166小間

株式会社アーテック
株式会社iBoard Japan
アビコジャパン株式会社
株式会社インプレス
VISH株式会社
株式会社内田洋行
株式会社映像センター
一般社団法人H2O
株式会社EDUCOM
Edv Future株式会社
株式会社エナジード
一般財団法人NHK財団
NTTグループ
エプソン販売株式会社
ELMO
カーデックス株式会社
株式会社ガイアエデュケーション
カシオ計算機株式会社
九州教育情報化研究会
株式会社教育ソフトウェア
株式会社教育ネット
京商株式会社
グレイスリンクス・エンタープライズ株式会社
株式会社ケイアイシー
コニカミノルタジャパン株式会社
サイバーリンク株式会社
株式会社サインウェーブ
Saeon Co., Ltd.
株式会社サカワ
株式会社サテライトオフィス
株式会社サンワ
gaスクール株式会社
株式会社シーエスイー
株式会社ジー・オー・コンヴ
株式会社ジェイアール四国コミュニケーションウェア
株式会社ジャパンコンピューターサービス
株式会社シンプルエデュケーション
Sky株式会社

スキャネット株式会社
スズキ教育ソフト株式会社
スタディポケット株式会社
SpeedUp Box
学校法人駿河台学園
総務省統計局
(一社)大学ICT推進協議会(AXIES)
Dynabook株式会社
テクマトリックス株式会社
株式会社デジタルシープラーニング
株式会社デジタル・ナレッジ
株式会社デジリハ
東京書籍株式会社
株式会社東計電算
株式会社トークトレーナー
TOPPANホールディングス株式会社
日経BP
(一社)日本教育情報化振興会(JAPET&CEC)
日本データパシフィック株式会社
株式会社日本ビジネスデータープロセシングセンター
株式会社ネクスト・フレイン
株式会社ネットラーニング
株式会社ビーピー
広島県教科用図書販売株式会社
フリップラーニング株式会社
株式会社ブレインテック
合同会社Bless
北辰映電株式会社
マウスコンピューター
ミッドナイトブレックファスト株式会社
光村教育図書株式会社
株式会社ユニティ
ヨリソル
learningBOX株式会社
RUN.EDGE株式会社
リコージャパン株式会社
リネットジャパンリサイクル株式会社
RoboRatch Project(ロボラッチプロジェクト)

| デジタル教科書コーナー

株式会社教育芸術社
公益財団法人教科書研究センター
株式会社新興出版社啓林館
日本文教出版株式会社
光村図書出版株式会社

| 併催展 e ラーニング・トレンド・フェア

アントレプレナーファクトリー
デジタルラーニング・コンソーシアム(DLC)
ラーニングイノベーションコンソーシアム(LIC)
株式会社ヒューマンサイエンス

| 併催展 教育関連用品・設備・サービス展

アビリティーズ・ケアネット株式会社
パナソニックエレベーター株式会社
ユニバーサルシステムズ株式会社

| 併催展 チャイルドケア

株式会社エコテック
クラート株式会社
株式会社スマートエデュケーション
株式会社タオ
株式会社Ch i C a R o
株式会社チポーレ
株式会社日本標準
株式会社NORINORIプロジェクト
認定NPO法人発達わんぱく会
株式会社ハッピースマイル
(一社)ピアノハピネス協会
ビイウェイク株式会社
BOGEUN Co.,Ltd.
株式会社メルシー



出展料金

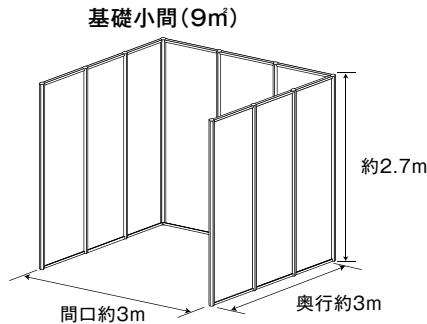
一般小間 (間口3m×奥行3m) ¥352,000(税込) 各種割引可!

対象 ICT関連全般 eラーニング・トレンド・コーナー STEAM・プログラミング教育

※角小間の場合は通路面に壁面パネルを設置しません。

また、独立島小間の場合は小間位置を示す印をつけた状態でお渡しします。

※社名板やカーペット等の備品類並びに電気工事料金等の費用は含まれていません。



教育設備コーナー

ICT関連の製品等とともに活用され、学校関連だけでなく、幼稚園や保育園など、様々な教育に関連する最新の用品や設備、サービスが該当となります。

※出展内容によっては教育設備コーナーではお受けできない場合があります。ご不明な方は事務局までお問い合わせください。

※角小間の場合は通路面に壁面パネルを設置しません。また、独立島小間の場合は小間位置を示す印をつけた状態でお渡しします。

※社名板やカーペット等の備品類並びに電気工事料金等の費用は含まれていません。

Aタイプ 各種割引可!

(間口3m×奥行3m)
¥352,000(税込)

基礎小間の仕様等は「一般小間」と同様です。

コンパクトブース

(間口2m×奥行2m)
¥198,000(税込)

コンパクトブースでの申込可能小間数は1小間までとします。
2小間以上はAタイプにてお申込みしてください。

基礎小間(4m²)



割引プラン

※教育設備コーナーのコンパクトブースには各種割引は適用されません

早期割引 1小間あたり ¥11,000(税込) 引き 2025年2月28日までのお申込みで適用

会員割引 1小間あたり ¥22,000(税込) 引き JAPET & CEC, DLC / LIC会員企業限定割引

パッケージプラン

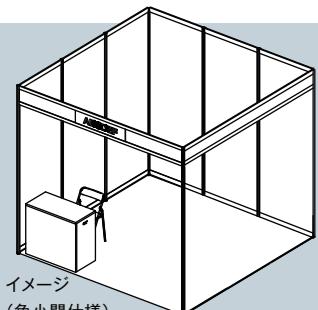
※正式なご案内および申込は2025年6月上旬を予定しております。

一般小間 教育設備コーナー Aタイプ

1小間 ¥77,000(税込) 2小間 ¥125,400(税込)

仕様(1小間の場合)

- 社名板 1枚
- パラペット 1式
- 受付カウンター 1台
- バイブイス 1脚
- パンチカーペット
- コンセント 1個(500wまで)
- 蛍光灯 1灯
- 上記電気設備に関わる1次幹線工事費および電気使用料金
※電気器具を追加すると別途幹線工事費が発生します。



教育設備コーナー コンパクトブース

1小間のみ ¥57,200(税込)



出展者によるセミナーの開催について

企業協賛セミナー ¥55,000(税込)

セミナー開講を希望する場合は、申込時に事務局までお伝えください。

館内特設セミナールームにて定員50名(前回実績)

※内容・開講日時等について、主催者と協議の上、開講可否を決定いたします。

なお、枠数に限りがありますので、先着順といたします。



開催までのスケジュール

早期割引

2024年 10/上旬 出展募集開始	2025年 2/28 早期割引締切	2025年 4/30 出展申込締切	2025年 6/上旬 出展細則・各種申請関係書類送付	2025年 6/30 出展料金支払期限	2025年 7/中旬 各種申請締切	2025年 8/5-6 (予定) 搬入・設営	2025年 8/7-8 開催	2025年 8/8 搬出・撤去
---------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	---	----------------------------------	--------------------------------	--	-----------------------------	------------------------------

1 出展者情報

申込年月日： 年 月 日

申込企業・団体名	(フリガナ)		(フリガナ)
出展責任者	所属部課 (フリガナ) 名前		役職 E-mail
	担当者所在地	〒	
出展実務担当者(連絡窓口)	所属部課 (フリガナ) 名前		役職 TEL FAX E-mail
	担当者所在地	〒	
掲載用住所(問い合わせ窓口)	〒		TEL:
URL			
共同出展者名	(フリガナ) (共同出展者のある場合のみご記入ください)	共同出展者URL	

2 申込小間数・料金

小間形態等	出展料金	出展コーナー／ブース	小間数	割引適用	合計料金
一般小間	1小間 ¥352,000(税込)	※出展該当コーナーに✓してください <input type="checkbox"/> ICT関連全般 <input type="checkbox"/> eラーニングコーナー <input type="checkbox"/> STEAM・プログラミング教育コーナー	小間	<input type="checkbox"/> 早期割引 <input type="checkbox"/> 会員割引	¥ _____
教育設備コーナー	1小間 ¥352,000(税込)	Aタイプ	小間	<input type="checkbox"/> 早期割引 <input type="checkbox"/> 会員割引	¥ _____
	1小間 ¥192,000(税込)	コンパクトブース	小間		¥ _____

早期割引 2月28日までの申込で1小間あたり¥11,000(税込)適用

会員割引

JAPET & CEC、DLC/LIC会員企業限定で1小間あたり¥22,000(税込)適用
※出展料を含め、本展示会に関するすべての請求にかかる振込手数料は、出展者にてご負担ください。

3 出展者公開情報（印刷物、ホームページ等に掲載いたしますので、正確にご記入ください。）

出展内容(70文字程度)※HP及び会場で配布するパンフレットに掲載します。

出展分野 あてはまる項目に✓をご記入ください。	<input type="checkbox"/> ICT機器 <input type="checkbox"/> 授業支援システム <input type="checkbox"/> 校務支援システム <input type="checkbox"/> 教育用ソフトコンテンツ <input type="checkbox"/> 特別支援教育 <input type="checkbox"/> STEAM・プログラミング教育 <input type="checkbox"/> セキュリティ対策 <input type="checkbox"/> eラーニング <input type="checkbox"/> 教育設備
希望する あてはまる項目に来場者層 ✓をご記入ください。	<input type="checkbox"/> A. 関係省庁・自治体・教育委員会 <input type="checkbox"/> B. 保育園・幼稚園・こども園 <input type="checkbox"/> C. 小・中・高校・特別支援学校 <input type="checkbox"/> D. 大学・大学院・短大 <input type="checkbox"/> E. 高専・専修・専門学校 <input type="checkbox"/> F. 塾・予備校 <input type="checkbox"/> G. その他の教育機関 <input type="checkbox"/> H. 図書館等公共施設 <input type="checkbox"/> I. 学校向け流通業 <input type="checkbox"/> J. 一般企業 <input type="checkbox"/> K. その他 ()

【送付先】
関西教育ICT展事務局

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-1-7 (株)テレビ大阪エクスプロ内
TEL:06-6944-9918 FAX:06-6944-9912 E-mail:kyouikuict@tvoe.co.jp

事務局使用欄

受付	請求内容	請求書No.	請求日	入金日
受付日	出展料金			
受付番号				

1	2	3
4	5	6

主な出展規程

1 出展申込方法

出展希望者は出展申込書に必要事項を記入し、署名のうえ、事務局宛てに郵送、ファックス、Eメールなどの手段により提出してください。

〈出展申込書送付先〉

関西教育ICT展事務局(株式会社テレビ大阪エクスプロ内)
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-1-7
Tel:06-6944-9918
Fax:06-6944-9912
E-mail:kyouikuict@tvoe.co.jp

2 共同出展者の取り扱い

2つ以上の企業・団体が共同出展をする場合は、原則として1つの企業・団体が代表して出展申込を行い、出展料金などの請求をはじめとする事務局からの連絡は、すべて代表申込者の実務担当者にのみ行うものとします。

共同出展を行う企業・団体名は、申込時に事務局に通知してください。その通知がない場合、主催者が制作する印刷物等に名称が掲載されない場合があります。

3 出展申込の契約

出展申込者(以下、出展者)が事務局の定める手続きを行い、出展申し込み(出展申込書の郵送、ファックス送信、Eメール送信などの手段により提出)を事務局が受領した時点で出展申込の契約成立とします。
ただし、その出展者が出展資格を持たない、また出展内容が展示会開催趣旨・目的に沿ないと事務局が判断した場合は、出展を拒否することがあります。

4 出展申込締切

■早期割引締切: 2025年2月28日(金)

■出展申込締切: 2025年4月30日(水)

ただし、上記締切以前であっても、小間の空きがなくなった場合、申し込みを締め切る場合があります。

5 出展料金の支払い方法

事務局が出展申込書の受領後、出展者に出展料金の請求書を送付します。これに基づき、出展者は請求書発行日の翌月末までに出展料金を主催者指定の口座へ振り込むものとします。出展料金を期日までに支払わない場合は、出展申込を取り消しとする場合があります。
なお、出展料金を含め、本展示会に関する全ての請求にかかる振込手数料は、出展者が負担するものとします。

6 出展申込の解約

1 出展申込契約成立後に、申込の解約または申込内容の変更(申込小間数の削減など)は原則として認められません。やむを得ず、申込の解約または申込内容の変更を行う場合は、その理由などを明記した文書を事務局に提出し、承諾を得た場合に認められるものとします。

2 早期出展申込締切日の翌日(2025年3月1日(土))以降、やむを得ず出展申込の解約、申込内容の変更を行う場合には、下記要領に従って、解約料金を申し受けけるものとします。

書面による解約および変更通知を受理した日	解 約 料
2025年3月1日(土)から4月30日(水)まで	出展料金(消費税合計金額)の20%
2025年5月1日(木)から5月31日(土)まで	出展料金(消費税合計金額)の50%
2025年6月1日(日)以降	出展料金(消費税込合計金額)の全額

3 解約料金は、解約決定後、直ちに支払うものとします。

7 主催者による出展申込契約の取り消し

1 主催者は、出展者が下記の場合に該当するとき、出展申込の契約を取り消すことができます。

2 出展者および共同出展者が暴力団、暴力団員、暴力団関係者、暴力団関係企業、組合屋等、反社会的勢力と判明した場合

3 出展内容が展示会開催主旨・目的に沿わない場合

4 その他、出展が著しく不相応と認められる場合

5 前項にて出展申込契約が取り消された場合でも、出展者は事務局に出展料金(消費税込合計金額)を支払い、割り当てていた出展小間は、事務局によって適切な方法で使用できるものとします。

8 出展小間位置の決定

出展小間位置の割り当ては、出展申込の順番や小間数、展示内容、会場の構成等を勘案したうえで、主催者にて決定するものとします。また、主催者は、展示効果向上や来場者動線、消防等関係法令などと照合し、円滑かつ安全な運営上必要と判断した場合には、決定後であっても出展小間位置を変更ができるものとします。

9 小間の転貸等の禁止

出展者は、割り当てられた小間の全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは出展者相互において交換することはできません。

10 出展小間の引き渡し・小間装飾

出展小間は1小間あたり9m²(間口3m×奥行3m)、コンパクトブースは1小間あたり4m²(間口2m×奥行2m)とします。隣接する出展者がある場合は、幅3m×高さ2.7m、コンパクトブースは幅2m×高さ2.7mの壁面パネルを設置した状態で引き渡すこととします。ただし、角小間の場合は、通路面にパネルを設置しません。上記に定めた内容以外に装飾をする場合は、別に定める装飾規程(2025年6月上旬頃発表予定)に沿って小間装飾を行ふものとします。

11 出展物および展示装飾に関する規制

1 主催者は、出展者が出展申込書の出展内容欄に記載した内容、または、出展小間内に設置された展示物や装飾物等について、展示会開催主旨・目的に沿わないと判断した場合、それらを出展者に撤去させたり、出展を拒否できるものとします。なお、その場合、主催者は、撤去費用の負担や出展料金の返金について、一切の責任を負いません。

2 展示装飾について、近隣小間の出展者から苦情が出たとき、主催者が展示会を運営する立場からその装飾内容を変更する必要があると判断した場合、該当する出展者はその装飾内容を変更しなければなりません。また、その場合に発生する費用等は変更を要請された出展者が負担するものとします。

12 展示物等の管理と免責

出展者は、搬入から会期、搬出の全期間中、責任をもって出展スペース内に常駐し、展示物の保護、維持管理や来場者への対応にあたるものとします。

主催者は警備員を配置するなどして会場全体の管理・保全にあたりますが、出展小間内に設置されている展示物等への天災、不可抗力、盗難、紛失などの原因により生じる損失または損害について、その責任を負わないものとします。

13 損害賠償

出展者は、出展者自身または出展者指定の業者などの代理人の不注意、その他の理由により、展示会場設備または展示会建造物もしくは人身などに対して与えた一切の損害について責任を負うものとします。出展者は保険に加入するなど、十分な対策を講じてください。

14 展示会開催の変更・中止

1 主催者は、天災および本項に定めるその他の不可抗力により展示会の開催が著しく困難となった場合、会期・会場を変更、展示規模の縮小、または開催を中止することがあります。主催者は、この決定および実行により被る出展者に生じた損害や費用の増加、その他不利な事態に陥るなどに対する一切の責任を負わないものとします。

2 会期変更の取り扱いについて

出展申込みは、変更された会期等について有効とし、会期変更などを理由として出展を取消すことはできません。

3 出展料金の返金について

主催者が展示会開催を事前に中止した時は、既納出展料金から下記に定める金額を返金します。その際、銀行振込手数料は出展者の負担とします。また、主催者が会期変更(延期)を行った場合は、やむを得ない場合を除き既納出展料金の返金は行わないものとします。

展示会開催中止を決定した日	返金の割合
2025年4月30日(水)まで	出展料金の100%
2025年5月1日(木)～2025年6月30日(月)	出展料金の80%
2024年7月1日(火)～2025年8月4日(月)	出展料金の70%
2025年8月5日(火)～2024年8月6日(水)(搬入・設営)	出展料金の50%
2025年8月7日(木)(会期初日)	出展料金の30%
2025年8月8日(金)(会期最終日・搬出期間)	出展料金の0%

4 不可抗力について

戦争、暴動、反乱、内乱、テロ、火災、爆発、洪水、盗難、害意による損害、ストライキ、立入り制限、天候、第三者による差止行為、国防、公衆衛生に関わる緊急事態、国または地方公共団体の行為または規制など、主催者のコントロールの及ばないあらゆる原因をいいます。

15 出展規程等の遵守

出展者は、主催者が定める出展規程や装飾規程、展示会運営方法(以下、規程等)を遵守し、他の出展者の妨げにならないように展示を行わなければならぬものとします。主催者は規程等を違反した出展者に対して、その是正と、場合により撤去を命じができるものとします。

また、出展者は、会場施設に適用されるすべての消防および安全に関する法規・注意事項も遵守しなければなりません。

